

様式第7号(第7条関係)

豊後大野市景観計画区域内行為通知書

年 月 日

豊後大野市長

様

通知者 主たる事務所の所在地
名称及び代表者の氏名
電話番号

景観法第 16 条第 5 項の規定により、豊後大野市景観計画区域内における行為について、次のとおり通知します。

[illegible]

備考 1 □の事項は、該当するものにレを記入してください。

2 行為の種類に応じて、様式第3号別紙1～6のいずれかを記入し、併せて提出してください。

別紙 1 建築物の建築等

設計又は 施行方法	1 行為の種類		☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 修繕 ☐ 模様替 ☐ 色彩の変更					
	2 用途							
	3 最高高さ							
	4 階数		地上 階 地下 階					
	5 構造							
	6 敷地面積							
	7 建築面積		届出部分	m ²	既存部分	m ²	合計	m ²
	8 延べ面積		届出部分	m ²	既存部分	m ²	合計	m ²
	9 屋外又は屋上に設置する建築設備の種類							
	10 屋根	仕上材			(色彩見本貼付欄)			
		色彩	※					
	11 外壁	仕上材			(色彩見本貼付欄)			
		色彩	※					
仕上材				(色彩見本貼付欄)				
色彩		※						
12 緑化措置及び樹木等の保全措置								
13 その他景観形成のために特に配慮した事項								

備考 1 この書類は、届出(通知)棟ごとに作成してください。

2 □の事項は、該当するものにレを記入してください。

3 ※印欄は、マンセル値を記入してください。

4 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹の有無及び保全措置を記入してください。

別紙 2 工作物の建設等

設計又は 施行方法	1 行為の種類		☐ 新設 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 修繕 ☐ 模様替 ☐ 色彩の変更					
	2 工作物の種類							
	3 最高高さ							
	4 構造							
	5 敷地面積							
	6 築造面積		届出部分	m ²	既存部分	m ²	合計	m ²
	7 長さ		届出部分	m	既存部分	m	合計	m
	8 工作物	仕上材				(色彩見本貼付欄)		
		色彩	※					
		仕上材				(色彩見本貼付欄)		
色彩		※						
9 緑化措置及び樹木等の保全措置								
10 その他景観形成のために特に配慮した事項								

備考 1 この書類は、届出(通知)棟ごとに作成してください。

2 □の事項は、該当するものにレを記入してください。

3 築造面積の欄には、垣、柵、門、塀その他これらに類するものの場合は、最大の見附面積を記入してください。網目状等の場合は、外周枠で囲われる面積とします。

4 ※印欄は、マンセル値を記入してください。

5 緑化措置及び樹木等の保全措置には、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹の有無及び保全措置を記入してください。

別紙 3 開発行為

設計 又は 施行 方法	1 区 域 の 面 積							m ²
	2 開 発 目 的							
	3 行 為 地 の 現 況							
	4 隣 接 地 の 現 況							
	5 生 ず る 土 地 高 低 差 の 有 無	☐ 有 ☐ 無						
	6 生 ず る 土 地 高 低 差 の 最 高 値	切土部 最高値	m	盛土部 最高値	m	勾配	／	
	7 土 地 高 低 差 の 処 理 の 方 法							
	8 木 竹 の 有 無	☐ 有 ☐ 無						
	9 木竹の処理方法							
	10 そ の 他							

備考 1 行為地の現況及び隣接地の現況は、詳細に記入してください。

2 ☐の事項は、該当するものにレを記入してください。

3 土地高低差の処理の方法は、具体的に記入してください。(例 種子吹付、石積等)

4 木竹の処理方法は、植栽方法等を具体的に記入してください。

別紙 4 土地の形質変更

設計又は 施行方法	1 区 域 の 面 積		m ²
	2 行 為 地 の 現 況		
	3 行 為 面 積	土地の全体	m ²
		切 土	m ²
		盛 土	m ²
		採取面積(土石の採取の場合)	m ²
	4 移 動 土 量	切 土	m ³
		盛 土	m ³
		採取物の種類(土石の採取の場合に限る)	
		採取面積(土石の採取の場合)	t m ³
	5 行為後の敷地の処理		
	6 生ずる土地高低差 及び当該土地高低 差の処理方法		
	7 行為後の土地利用目的		
	8 隣 接 地 の 現 況		
	9 残 土 処 理 方 法		
	10 緑化措置及び樹木 等 の 保 全 措 置		
	11 その他景観形成のため に特に配慮した事項		

備考 1 行為地の現況及び隣接地の現況は、詳細に記入してください。

2 行為後の敷地の処理については、裸地、砂利舗装、埋戻し等と具体的に記入してください。

3 土地高低差の処理の方法は、芝付け、石積、擁壁等と具体的に記入してください。

4 行為後の土地利用目的は、宅地利用、駐車場利用、道路利用等と記入してください。

5 残土処理方法は、残土処理地を具体的に記入してください。

6 緑化措置及び樹木等の保全措置は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の木竹の有無及び保全措置を記入してください。

別紙 5 木竹の伐採

集団をなす木竹の伐採

設計 又は 施行 方法	1 伐 採 面 積	m ²
	2 伐 採 量	本
	3 隣 接 地 の 現 況	
	4 伐 採 方 法	☐ 皆伐 ☐ 択伐 伐採率 %
	5 伐 採 主 要 樹 木	
	6 伐採跡地の処理方法	
	7 その他参考となる事項	

備考 1 隣接地の現況は、詳細に記載してください。

2 ☐の事項は、該当するものにレを記入してください。

3 伐採跡地の処理方法は、植樹する場合はその方法を具体的に記載してください。

独立した木竹の伐採

設計 又は 施行 方法	1 樹 種 名	
	2 樹 齢	約 年
	3 樹 高	約 m
	4 地 上 高 1.0 m の 幹 回 り の 長 さ	約 m
	5 数 量	
	6 その他参考となる事項	

別紙 6 物件の堆積

設計又は 施行方法	1 区 域 の 面 積	m ²
	2 行 為 地 の 現 況	
	3 堆 積 す る 物 件	
	4 堆 積 期 間	年 月 日 ～ 年 月 日
	5 堆 積 面 積	m ²
	6 堆 積 す る 高 さ	m
	7 隣 接 地 の 現 況	
	8 堆積地周辺の囲障	
	9 その他景観形成のために特に配慮した事項	

- 備考 1 行為地の現況及び隣接地の現況は、詳細に記入してください。
- 2 堆積地周辺の囲障については、素材、高さ、長さを具体的に記入してください。